

## 院内の禁煙について

**当院は、院内全面禁煙です。**

本院でも以前は待合室や病棟ロビーで煙草を吸っていた時期がありましたが、いろいろと分煙を行った後、現在の全面禁煙となりました。

### 院内禁煙までの経緯

- 1995 (H 7)年 2月 病棟(2F ロビー)・待合室  
喫煙コーナー設置 分煙スタート
- 2001 (H13)年 2月 病棟喫煙コーナー移動  
2F ロビーから 患者食堂内
- 2003 (H15)年 6月 待合室 喫煙コーナー閉鎖
- 2009 (H21)年 7月 病 棟 喫煙コーナー閉鎖

2F ロビーの喫煙コーナー



待合室の喫煙コーナー



患者食堂の喫煙コーナー



煙草は呼吸器疾患や癌、心筋梗塞、脳梗塞などの危険因子となることは御存じだと思います。眼科では、加齢黄斑変性症の危険因子と言われています。健康の為に禁煙が勧められます。また、入院中は火災の予防と健康の為に、禁煙をお願いしています。

当院では高齢の患者さんが多く、歩行がゆっくりな方や車イス使用の方、視力のあまり良くない方がたくさんいらっしゃいますので、**特に火災予防の面から院内禁煙**を徹底しています。定期的に火災訓練を行ったり消防設備の保守、点検も行っておりますが、火災を起こさないことが何より大切です。そのため、**入院中に無断で病院の建物の外に出たり、トイレや屋上などでの喫煙は絶対にしないで下さい。**守れなければ退院して頂く事もあります。入院時にお持ちになった煙草は、ナースステーションで預からせて頂く事もありますので予め御了承下さい。

尚、2012(H24)年8月に非常灯と消火器のリニューアルを行っています。